

令和5年度

愛知中部水道企業団水道事業会計

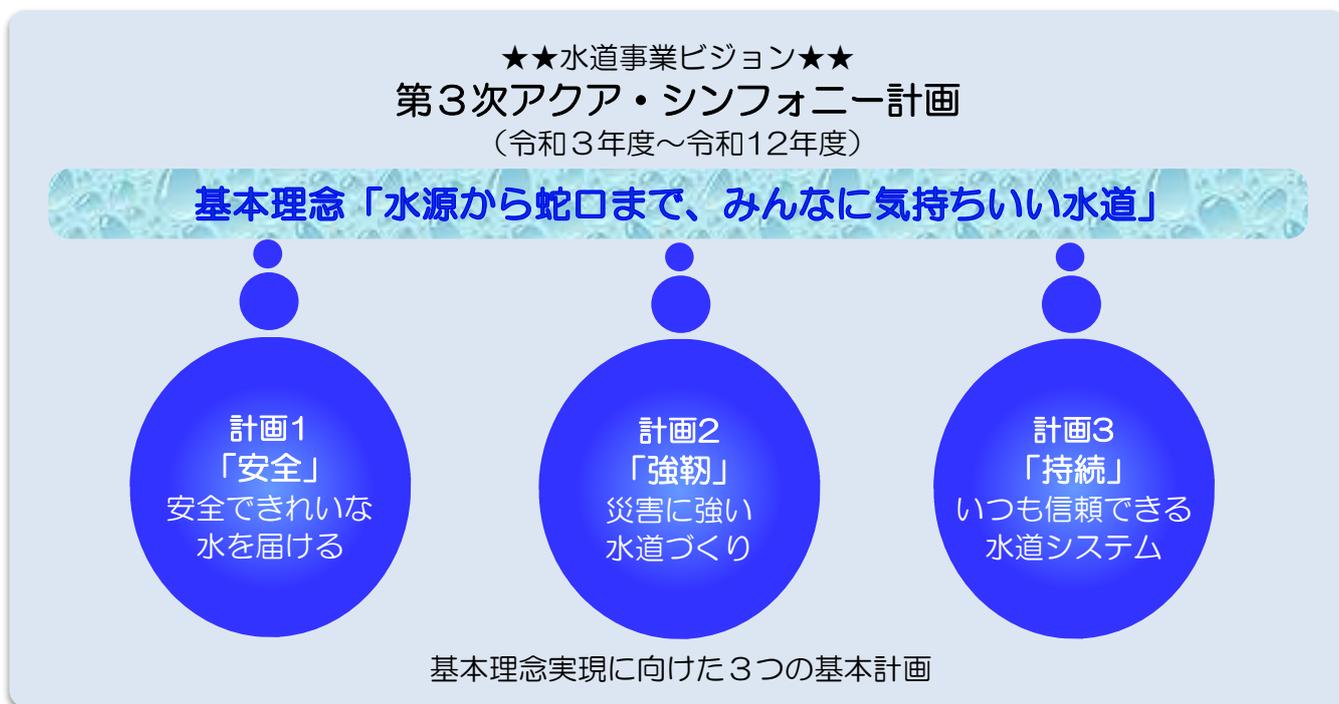
決算説明資料

— 目 次 —

1 第3次アクア・シンフォニー計画事業報告	-----	1
2 決算書附属資料		
(1) 業務の状況	-----	5
(2) 収益的収支予算決算対比表(消費税込み)	-----	6
(3) 資本的収支予算決算対比表(消費税込み)	-----	7
(4) 財務諸表4表(①損益計算書、②剰余金計算書)	-----	8
財務諸表4表(③貸借対照表、④キャッシュ・フロー計算書)	-----	9

1 第3次アクア・シンフォニー計画事業報告

令和5年度は、基本理念である「水源から蛇口まで、みんなに気持ちいい水道」の実現に向けて策定した水道事業ビジョン「第3次アクア・シンフォニー計画」の3年目として、引き続き、第2次水道施設整備事業を始めとする各施策の目標達成に向け、事業を着実に推進しました。



計画1 「安全」 安全できれいな水を届ける

I 安全な水供給の確保

(主な事業)

- 安全な水道水を届けるため、水質検査計画に基づく検査を実施し、検査の正確性や分析技術の向上を図りました。
 - 適正な水質管理 … 1,170万円
(一部農業項目等の水質検査業務委託、和合ヶ丘水源滅菌設備更新工事他)
 - 水質検査精度管理 … 1,463万円
(ガスクロマトグラフ質量分析装置等の保守点検業務委託、水質検査機器更新他)
 - 水安全計画の検証
(水安全計画のレビュー)
- 施設場内への侵入防止や異物混入防止対策のため、施設警備委託による常時監視を継続しました。
 - 施設警備委託 … 307万円
(水道施設警備業務委託、防犯灯設置工事他)

計画2 「強靱」 災害に強い水道づくり

I 第2次水道施設整備事業の推進

(主な事業)

1. 老朽管が多い地区や漏水が多発している管路を計画的に更新しました。

・老朽管路の更新 … 21億9,192万円

(豊明市三崎町他地内配水管布設替工事始め31件 L=19,794m、老朽管路更新に伴う設計委託2件)

2. 基幹管路や災害時に拠点となる重要給水施設へ至る管路の耐震化を行いました。

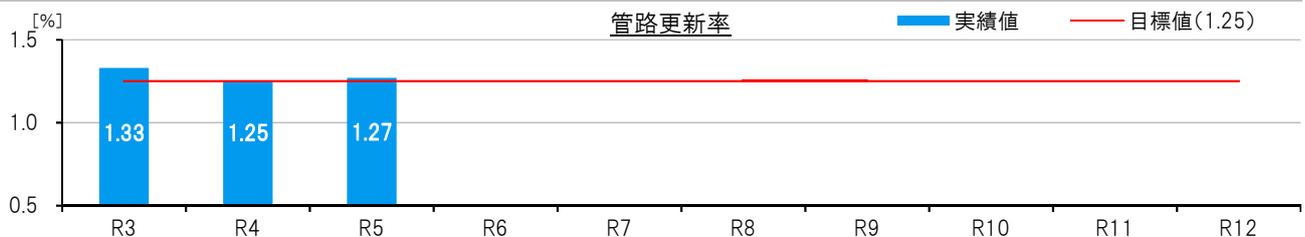
・基幹管路の耐震化 … 3億286万円

(横道グリーン線配水管布設替工事その16始め3件 L=339m、基幹管路耐震化に伴う設計委託2件)

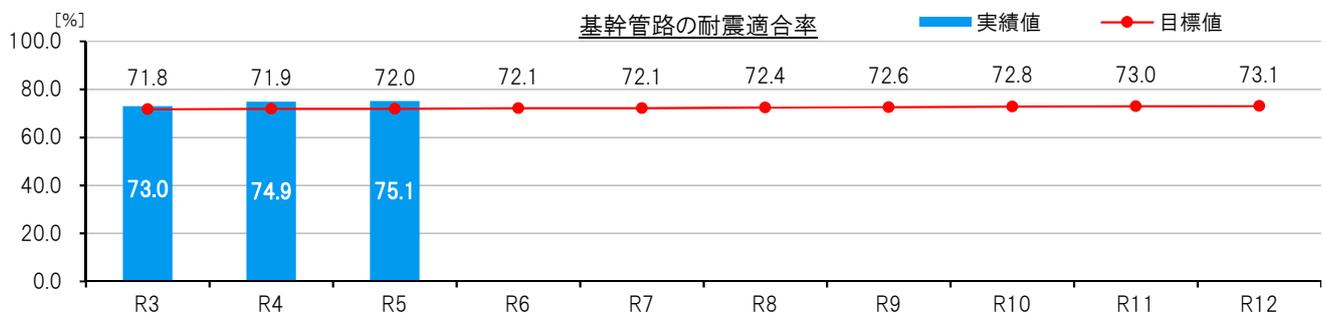
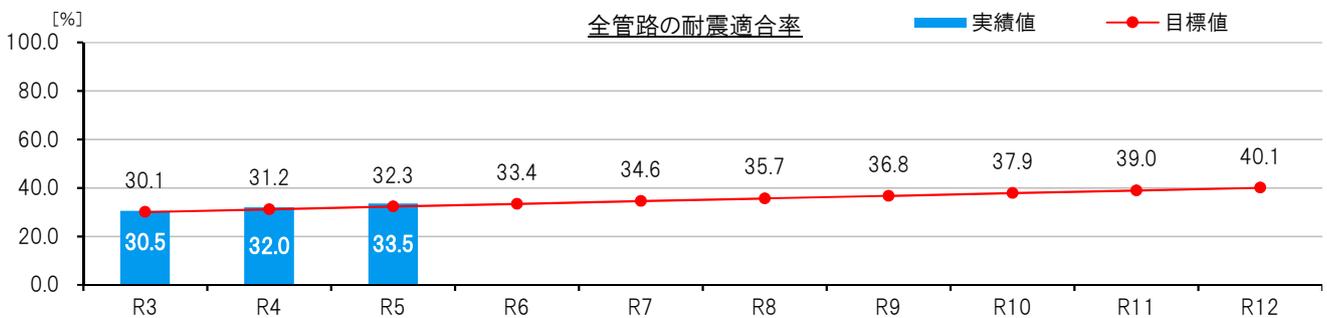
・重要給水施設管路の耐震化 … 1億6,347万円

(東郷館小線配水管布設替工事その2始め4件 L=1,000m)

第2次水道施設整備計画(令和3年度～令和12年度)の主な指標



※管路更新率は、水道施設整備事業だけでなく布設替を対象としている他の事業も含めて算出しています。



※耐震適合率とは、比較的良好な地盤に布設されているダクタイル鋳鉄管(K型継手)を耐震適合性がある管として、耐震管と合わせて算出したものです。

※基幹管路とは、導水管(取水施設から浄水施設に至る管)、送水管(浄水施設から配水施設に至る管及び配水池間を結ぶ管)、φ400mm以上の配水管をいいます。

II 水道施設のレベルアップ

(主な事業)

1. 水道施設を適切に維持管理するため、老朽化した施設を計画的に更新しました。
 - ・配水池のリフレッシュ …… 220万円（東郷配水場配水池内部清掃業務委託）
 - ・遠方監視システムの適正管理 …… 5,657万円
（計装監視設備更新工事、電気計装設備点検業務委託他）
2. 漏水箇所の早期発見・早期修理のため漏水調査等を継続し、水道事故の未然防止に努めました。
 - ・漏水調査 …… 4,585万円（漏水調査業務委託他）
 - ・仕切弁等点検 …… 823万円（管路施設点検業務委託）
 - ・管洗浄等の実施 …… 1,293万円（配水管内クリーニング工事他）
3. 効率的に配水管を整備するため、区画整理事業、下水道事業や道路改良事業と同調して配水管を更新しました。
 - ・区画整理事業等に対する迅速な対応 …… 1億6,124万円
（日進香久山西部土地区画整理内配水管布設工事その2始め4件、区画整理事業に伴う設計委託2件）
 - ・公共工事と同調した配水管整備 …… 1億3,420万円
（日進市南ヶ丘三丁目他地内配水管布設替工事その2始め9件）

III 危機管理対策の推進

(主な事業)

1. 災害時における円滑な応急給水活動・復旧活動に備えるため、災害用資機材を計画的に整備しました。
 - ・災害用資機材の確保 …… 261万円
（非常用飲料水袋の購入、MCA無線リース料、災害時燃料の貯蔵タンク使用料他）

計画3 「持続」 いつも信頼できる水道システム

I 水道水の安定供給

(主な事業)

1. 安全で良質な水を安定的に確保するため、県営水道からの受水を合理的かつ効率的に行い、また自己水源を適切に維持管理するため、修繕工事等を実施しました。
 - ・県営水道からの受水 …… 23億9,454万円
（承認基本給水量 102,500m³/日、県営水道受水量 34,331,161m³）
 - ・自己水源の合理化 …… 1,736万円
（水源施設に係る電力料他）

II お客様との連携の促進

(主な事業)

1. 給水システム保守等の業務委託を継続し、お客様サービスの向上と業務の効率化を図りました。
 - ・給水事務の迅速化 …… 252万円（給水システム保守業務委託）
 - ・配水補助管助成金制度の継続 …… 2,215万円（配水補助管助成金）
2. 将来を担う子どもたちを対象として、水の大切さや水道の役割について理解と関心を高めてもらうため、水道学習を継続して行いました。
 - ・水道学習の実施 …… 31万円（小学生を対象とした水道学習用パンフレット他）
3. ホームページや広報誌等を通じて、水道事業に関する分かりやすい情報の提供に努めました。
 - ・広報広聴活動 …… 309万円
(広報誌「ふれっしゅ水道」年間2回（4月、12月）発行)

III 持続可能な水環境づくり

(主な事業)

1. 環境保全の責務を果たすため、さらなる環境負荷の削減に向けた取り組みを継続しました。
 - ・太陽光発電設備、電気自動車の活用
2. 水道水源環境保全基金を活用し、「水源の森」森林整備協定造林事業による水源の環境整備を行うとともに、水源地域が実施する水源環境の保全整備の促進を図る事業等に助成金を交付しました。
 - ・「水源の森」森林整備協定造林事業 …… 1,158万円
(整備面積 木曽川 …… 134.86㍏ (木曽町始め6町村) 矢作川 …… 3.84㍏ (豊田市川手財産区))
 - ・水源地域との交流事業 …… 68万円 (水源環境整備促進事業助成金他)

IV 健全かつ安定した事業運営

(主な事業)

1. 自己財源の負担軽減を図るため、補助金制度を活用して財源の確保に努めました。
 - ・補助金制度の活用 …… 4,027万円 (愛知県生活基盤施設耐震化等補助金)
2. 事業実施に必要な財源を確保するため、企業債の適正な借入に努めました。
 - ・企業債の適正借入 …… 5億円 (利率が1.6%の公的資金を借入れ)

V 人材育成・組織力の強化

(主な事業)

1. 職員の人材育成・能力開発を図るため、オンライン講座の受講など研修内容を改善し充実させました。
 - ・職員教育の充実 …… 193万円 (内部・外部研修の実施)

2 決算書附属資料

(1) 業務の状況

① 業務量に関する事項 [決算書P23]

区分	年度	令和5年度			令和4年度実績対比			備考
	実績a	数値b	増減a-b	増減率	数値c	増減a-c	増減率	
年度末給水人口(人)	327,729	328,800	△ 1,071	△ 0.3%	327,460	269	0.1%	主に、長久手市で307人の増加、豊明市で281人の減少となった。
年度末給水戸数(戸)	141,011	139,400	1,611	1.2%	139,250	1,761	1.3%	主に、日進市で475戸、みよし市で385戸の増加となった。
総配水量(m ³)	34,863,262	35,317,000	△ 453,738	△ 1.3%	34,962,024	△ 98,762	△ 0.3%	県営水道からの受水量と自己水源取水量(深井戸)の合計水量
うち県営水道受水量(m ³)	34,331,161	34,776,000	△ 444,839	△ 1.3%	34,455,200	△ 124,039	△ 0.4%	県営水道からの受水量(承認基本給水量102,500m ³ /日)
1日最大配水量(m ³)	102,909	-	-	-	105,406	△ 2,497	△ 2.4%	年間の1日配水量実績のうち最大のもの
1日平均配水量(m ³)	95,516	96,759	△ 1,243	△ 1.3%	95,786	△ 270	△ 0.3%	総配水量を1日当たりに換算したもの
1人1日平均配水量(ℓ)	291.4	294.3	△ 2.9	△ 1.0%	292.5	△ 1.1	△ 0.4%	1日平均配水量を給水人口1人当たりに換算したもの
有収水量(m ³)	32,914,435	33,410,000	△ 495,565	△ 1.5%	33,305,760	△ 391,325	△ 1.2%	給水料金徴収の対象となった販売水量
有収率(%)	94.41	94.60	△ 0.19	△ 0.2%	95.26	△ 0.85	△ 0.9%	総配水量と有収水量との比率 【参考】令和4年度愛知県平均 93.73%
供給単価(円)	178.74	178.10	0.64	0.4%	177.92	0.82	0.5%	給水料金1m ³ 当たりの平均単価
給水原価(円)	156.07	159.56	△ 3.49	△ 2.2%	155.27	0.80	0.5%	水道水1m ³ を供給するために必要とする経費
1人1日平均使用量(ℓ)	275.16	278.39	△ 3.23	△ 1.2%	278.66	△ 3.50	△ 1.3%	年間の有収水量を1人1日当たりに換算したもの

(△は減を示す)

② 地区別給水量及び給水料金に関する事項 [決算書P23]

区分 市町名	年度末給水人口(人)			年度末給水戸数(戸)			有収水量(m ³)			給水料金(税抜き)(円)			備考
	令和5年度	令和4年度	増減率	令和5年度	令和4年度	増減率	令和5年度	令和4年度	増減率	令和5年度	令和4年度	増減率	
豊明市	67,866	68,147	△ 0.4%	31,000	30,771	0.7%	6,767,544	6,905,465	△ 2.0%	1,175,710,469	1,197,215,639	△ 1.8%	
	△ 281			229			△ 137,921			△ 21,505,170			
日進市	93,616	93,378	0.3%	39,804	39,329	1.2%	9,366,757	9,455,576	△ 0.9%	1,679,549,876	1,687,739,942	△ 0.5%	
	238			475			△ 88,819			△ 8,190,066			
みよし市	61,364	61,359	0.0%	25,859	25,474	1.5%	6,231,939	6,276,192	△ 0.7%	1,130,120,414	1,131,621,687	△ 0.1%	
	5			385			△ 44,253			△ 1,501,273			
長久手市	61,035	60,728	0.5%	25,750	25,400	1.4%	6,376,875	6,466,125	△ 1.4%	1,185,562,920	1,197,180,555	△ 1.0%	
	307			350			△ 89,250			△ 11,617,635			
東郷町	43,848	43,848	0.0%	18,598	18,276	1.8%	4,171,320	4,202,402	△ 0.7%	712,094,980	712,150,172	△ 0.0%	
	0			322			△ 31,082			△ 55,192			
合計	327,729	327,460	0.1%	141,011	139,250	1.3%	32,914,435	33,305,760	△ 1.2%	5,883,038,659	5,925,907,995	△ 0.7%	
	269			1,761			△ 391,325			△ 42,869,336			

* 令和5年度の下段は、令和4年度に対する増・減数を示す。

(△は減を示す)

《収益的収支》

(2) 予算決算対比表(税込み)

※収益的収支(損益勘定)とは、1年間で水道水を供給して得た収入と供給に要した費用(支出)の内訳を表すものです。

※予算に対してどれだけの収入と支出があったかを比較するため、予算科目毎に掲載し、消費税込みとなっています。 [決算書P2～P3]

(単位 円)

収入科目	予算額					決算額 B	予算に対して増減 B-A	執行率% B/A	事務・事業の概要
	当初予算額	補正予算額	流用増減	財源充当額	計 A				
水道事業収益	7,725,744,000	0	0	0	7,725,744,000	7,647,886,088	△ 77,857,912	99.0	
営業収益	6,802,148,000	0	0	0	6,802,148,000	6,726,432,328	△ 75,715,672	98.9	
給水収益	6,545,353,000	0	0	0	6,545,353,000	6,470,977,529	△ 74,375,471	98.9	水道料金収入(有収水量 32,914千m ³)のうち水道水源環境保全基金分 36,206千円
受託工事収益	803,000	0	0	0	803,000	0	△ 803,000	0.0	
その他営業収益	235,723,000	0	0	0	235,723,000	237,282,110	1,559,110	100.7	下水道使用料徴収事務負担金、給水工事に伴う設計事務費 18,340千円他
他会計負担金	20,269,000	0	0	0	20,269,000	18,172,689	△ 2,096,311	89.7	消火栓及び耐震性貯水槽の維持管理負担金 16,670千円他
営業外収益	909,184,000	0	0	0	909,184,000	909,084,872	△ 99,128	100.0	
受取利息	3,244,000	0	0	0	3,244,000	3,244,200	200	100.0	資金運用に伴う有価証券利息他
長期前受金戻入	868,723,000	0	0	0	868,723,000	852,282,004	△ 16,440,996	98.1	長期前受金を財源として取得した資産の減価償却費見合い分の収益化額
雑収益	37,217,000	0	0	0	37,217,000	53,558,668	16,341,668	143.9	行政財産目的外使用料他
特別利益	14,412,000	0	0	0	14,412,000	12,368,888	△ 2,043,112	85.8	
固定資産売却益	0	0	0	0	0	201,424	201,424	-	公用車売却に伴う売却益
その他特別利益	14,412,000	0	0	0	14,412,000	12,167,464	△ 2,244,536	84.4	退職給付引当金戻入益
支出科目	予算額					決算額 B	不用額 A-B	執行率% B/A	事務・事業の概要
	当初予算額	補正予算額	流用増減	繰越額	計 A				
水道事業費用	6,579,885,000	0	0	0	6,579,885,000	6,325,186,077	254,698,923	96.1	
営業費用	6,490,429,000	0	0	0	6,490,429,000	6,269,709,168	220,719,832	96.6	
原水及び浄水費	2,529,160,000	0	0	0	2,529,160,000	2,496,990,926	32,169,074	98.7	県営水道の受水費 2,396,755千円、人件費 66,646千円他
配水及び給水費	1,019,529,000	0	8,341,457	0	1,027,870,457	937,675,494	90,194,963	91.2	配水施設の維持修繕費 312,781千円、委託料 370,256千円、人件費 158,027千円他
受託工事費	803,000	0	0	0	803,000	0	803,000	0.0	
総係費	755,519,000	0	△ 8,341,457	0	747,177,543	708,113,919	39,063,624	94.8	人件費 328,450千円、委託料 285,731千円、庁舎等修繕費 3,430千円他
議会及び監査費	2,687,000	0	0	0	2,687,000	2,028,507	658,493	75.5	報酬 850千円他
水源地環境整備事業費	22,682,000	0	0	0	22,682,000	12,259,598	10,422,402	54.0	水源地森林整備助成金 11,769千円他
減価償却費	2,052,900,000	0	0	0	2,052,900,000	2,019,908,609	32,991,391	98.4	有形固定資産 2,014,600千円、無形固定資産 5,309千円
資産減耗費	107,149,000	0	0	0	107,149,000	92,732,115	14,416,885	86.5	配水管布設替工事等に伴う用途廃止資産の除却費他
営業外費用	89,456,000	0	△ 176,559	0	89,279,441	55,300,350	33,979,091	61.9	
支払利息及び企業債取扱諸費	34,117,000	0	0	0	34,117,000	32,062,658	2,054,342	94.0	企業債支払利息(財務省 24,761千円、地方公共団体金融機構 7,302千円)
雑支出	5,100,000	0	150,092	0	5,250,092	5,250,092	0	100.0	過年度分水道料金減免他
消費税及び地方消費税	50,239,000	0	△ 326,651	0	49,912,349	17,987,600	31,924,749	36.0	仮受消費税 645,583千円、仮払消費税 627,595千円
特別損失	0	0	176,559	0	176,559	176,559	0	100.0	
固定資産売却損	0	0	38,915	0	38,915	38,915	0	100.0	公用車売却に伴う売却損
過年度損益修正損	0	0	137,644	0	137,644	137,644	0	100.0	貸倒損失等

(△は減額を示す)

《資本的収支》

(3) 予算決算対比表(税込み)

※資本的収支(資本勘定)とは、将来にわたって水道水を安定供給するための水道管の新規布設や布設替等に係る経費(支出)と、その財源(収入)の内訳を表すものです。 [決算書P4~P5]

(単位 円)

収入科目	予算額					決算額 B		予算に対して増減 B-A	執行率% B/A	事務・事業の概要
	当初予算額	補正予算額	流用増減	繰越にかかる 財源充当額	計 A					
企業債	500,000,000	0	0	0	500,000,000	500,000,000		0	100.0	配水設備改良事業の財源として借入れ
県補助金	40,267,000	0	0	0	40,267,000	40,267,000		0	100.0	重要給水施設管路耐震化事業に対する県補助金
工事負担金	836,966,000	0	0	58,204,906	895,170,906	497,112,395		△ 398,058,511	55.5	区画整理事業等工事負担金 123,421千円、加入分担金 199,130千円他
固定資産売却代金	348,000	0	0	0	348,000	124,836		△ 223,164	35.9	公用車の売却に伴う帳簿価額
資本的収入計①	1,377,581,000	0	0	58,204,906	1,435,785,906	1,037,504,231		△ 398,281,675	72.3	
支出科目	予算額					決算額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A-(B+C)	執行率% B/A	事務・事業の概要
	当初予算額	補正予算額	流用増減	繰越額	計 A					
建設改良費	4,210,925,000	0	0	382,869,300	4,593,794,300	3,742,368,987	301,602,400	549,822,913	81.5	
配水設備改良費	4,175,805,000	0	0	382,869,300	4,558,674,300	3,710,847,969	301,602,400	546,223,931	81.4	老朽管路更新事業 2,191,924千円、管路の耐震化事業 466,329千円他
固定資産購入費	35,120,000	0	0	0	35,120,000	31,521,018	0	3,598,982	89.8	庁内情報システム端末等機器更新 9,664千円他
企業債償還金	211,307,000	0	0	0	211,307,000	208,933,895	0	2,373,105	98.9	償還金(財務省 138,275千円、地方公共団体金融機構 70,659千円) 【参考】令和5年度末における企業債の残高 2,268,794千円
補助金返還金	4,760,000	0	0	0	4,760,000	4,751,474	0	8,526	99.8	令和4年度県補助金消費税相当額の返還金
資本的支出計②	4,426,992,000	0	0	382,869,300	4,809,861,300	3,956,054,356	301,602,400	552,204,544	82.2	
差引額①-②	△ 3,049,411,000	0	0	△ 324,664,394	△ 3,374,075,394	△ 2,918,550,125				(△は減額を示す)
補てん財源	3,049,411,000	0	0	324,664,394	3,374,075,394	2,918,550,125				【参考】令和5年度末資金残高 (単位 円)
当年度分消費税 資本的収支調整額	233,022,000	0	0	0	233,022,000	270,833,252				
減債積立金	13,000,000	0	0	0	13,000,000	13,000,000				
建設改良積立金	227,935,000	0	0	0	227,935,000	227,935,125				
過年度分 損益勘定留保資金	1,490,405,000	0	0	324,664,394	1,815,069,394	1,819,888,804				現金支出を伴わない減価償却費等に相当する額が、企業内部に留保された運転資金
当年度分 損益勘定留保資金	1,085,049,000	0	0	0	1,085,049,000	586,892,944				
計								2,151,033,330		

(4) 財務諸表4表

① 損益計算書(行政コスト計算書) [決算書P6]

(単位 円)

借方科目	令和5年度	令和4年度	増減率
営業費用	5,951,614,753	6,006,464,003	△ 0.9%
職員給与費	552,615,525	525,615,719	5.1%
動力費・薬品費	47,422,842	56,992,900	△ 16.8%
修繕費	296,362,292	394,792,199	△ 24.9%
県営水道等受水費	2,178,868,639	2,177,251,649	0.1%
委託料	605,332,717	610,439,663	△ 0.8%
水源環境整備事業費	12,216,625	15,155,387	△ 19.4%
減価償却費・資産減耗費	2,110,832,024	2,077,135,807	1.6%
その他営業費用	147,964,089	149,080,679	△ 0.7%
営業外費用	37,656,769	33,814,989	11.4%
支払利息及び企業債取扱諸費	32,062,658	30,072,228	6.6%
雑支出	5,594,111	3,742,761	49.5%
特別損失	176,559	0	皆増
固定資産売却損	38,915	0	皆増
過年度損益修正損	137,644	0	皆増
費用合計(B)	5,989,448,081	6,040,278,992	△ 0.8%
当年度純利益(A-B)	1,048,705,362	1,037,234,468	1.1%
長期前受金戻入を除く純利益	196,423,358	168,492,094	16.6%

貸方科目	令和5年度	令和4年度	増減率
営業収益	6,117,821,354	6,161,217,719	△ 0.7%
水道使用料	5,850,124,224	5,892,602,235	△ 0.7%
水源環境保全基金収入	32,914,435	33,305,760	△ 1.2%
その他営業収益	216,610,006	215,577,719	0.5%
他会計負担金	18,172,689	19,732,005	△ 7.9%
営業外収益	907,981,513	913,199,717	△ 0.6%
受取利息	3,244,200	3,244,200	0.0%
他会計補助金	0	166,297	皆減
長期前受金戻入 ※3	852,282,004	868,742,374	△ 1.9%
雑収益	52,455,309	41,046,846	27.8%
特別利益	12,350,576	3,096,024	298.9%
固定資産売却益	183,112	0	皆増
その他特別利益	12,167,464	3,096,024	293.0%
収益合計(A)	7,038,153,443	7,077,513,460	△ 0.6%

《参考》

主な増減…職員給与費の増加	26,999,806円
修繕費の減少	△98,429,907円
減価償却費・資産減耗費の増加	33,696,217円
水道使用料の減少	△42,478,011円
長期前受金戻入の減少	△16,460,370円

② 剰余金計算書(純資産変動計算書) [決算書P8~P10]

(単位 円)

科目	前年度末残高	当年度変動額			当年度末残高	決算処分(議案)	処分後残高
		前年度決算処分に伴う振替	積立金の取崩しに伴う振替	当年度純利益			
資本金	30,827,100,460	1,241,818,455	0	0	32,068,918,915	1,093,217,129	33,162,136,044
剰余金	2,146,400,155	△ 1,241,818,455	0	1,048,705,362	1,953,287,062	△ 1,093,217,129	860,069,933
資本剰余金	215,362,651	0	0	0	215,362,651	0	215,362,651
利益剰余金	1,931,037,504	△ 1,241,818,455	0	1,048,705,362	1,737,924,411	※1 △ 1,093,217,129	644,707,282
減債積立金	13,000,000	8,000,000	△ 13,000,000	0	8,000,000	9,000,000	17,000,000
建設改良積立金	227,935,125	142,159,902	△ 227,935,125	0	142,159,902	166,528,275	308,688,177
未処分利益剰余金	1,690,102,379	△ 1,391,978,357	※2 240,935,125	1,048,705,362	1,587,764,509	△ 1,268,745,404	319,019,105
資本(純資産)合計	32,973,500,615	0	0	1,048,705,362	34,022,205,977	0	34,022,205,977

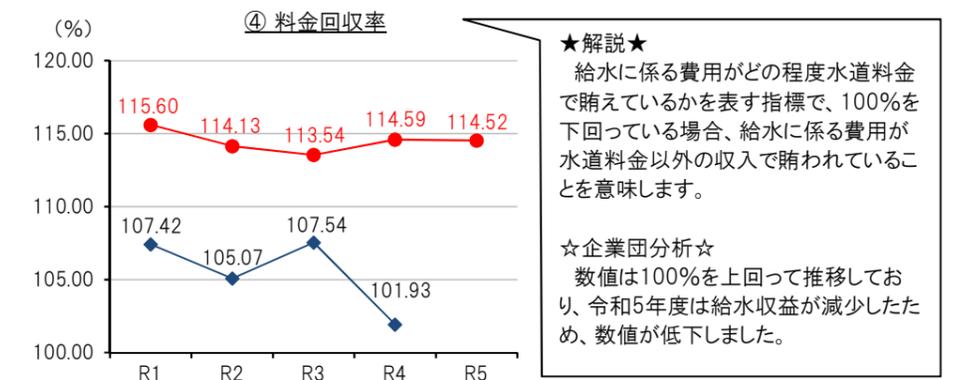
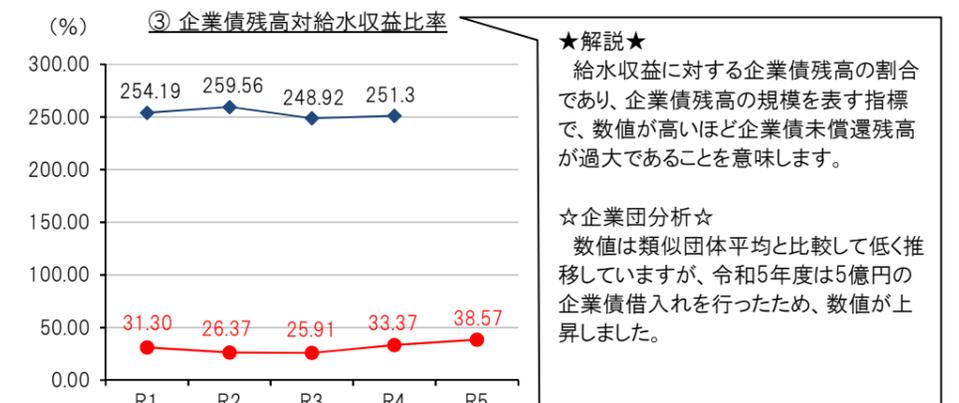
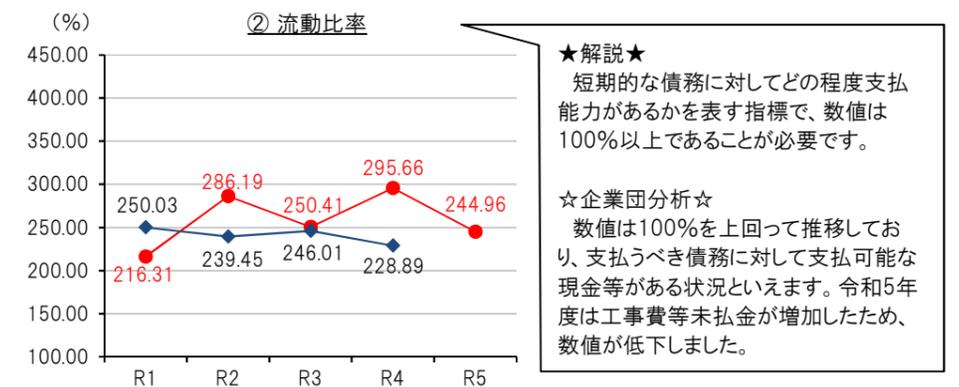
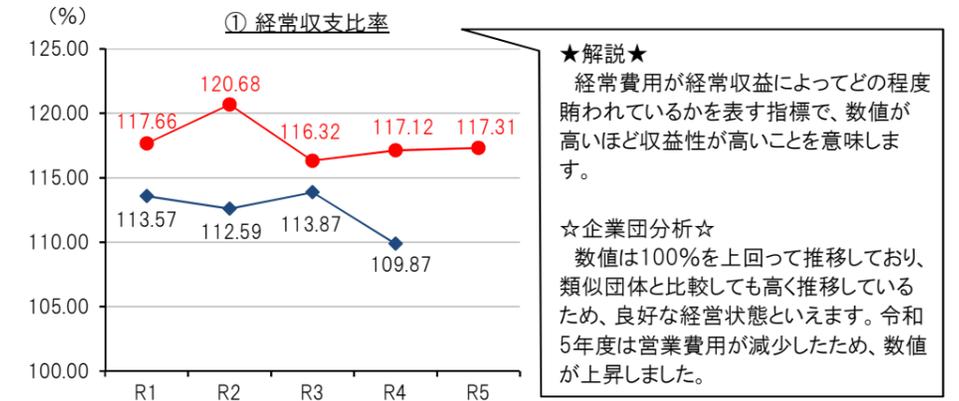
※1 資本金への組入額 1,093,217,129円の内訳は、※2 積立金取崩しに伴う振替額 240,935,125円、※3 長期前受金戻入額 852,282,004円となります。

【公営企業に係る主な経営指標】

[決算書P17]

(数値は総務省実施の「経営比較分析表」を引用)

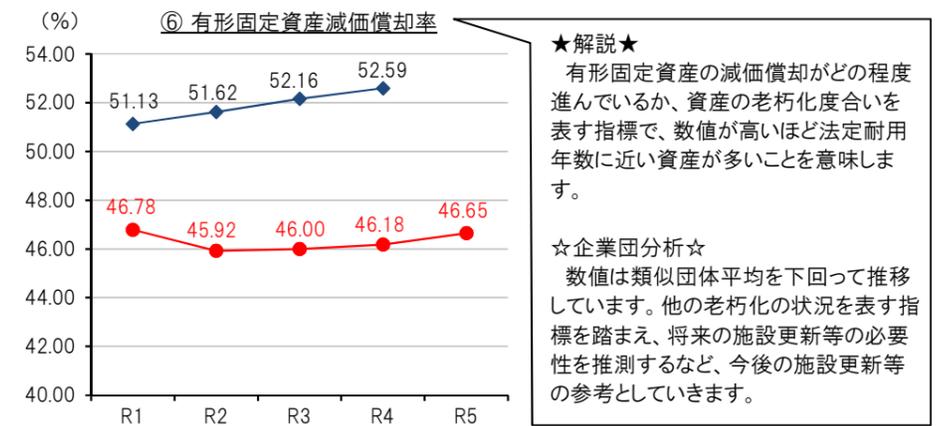
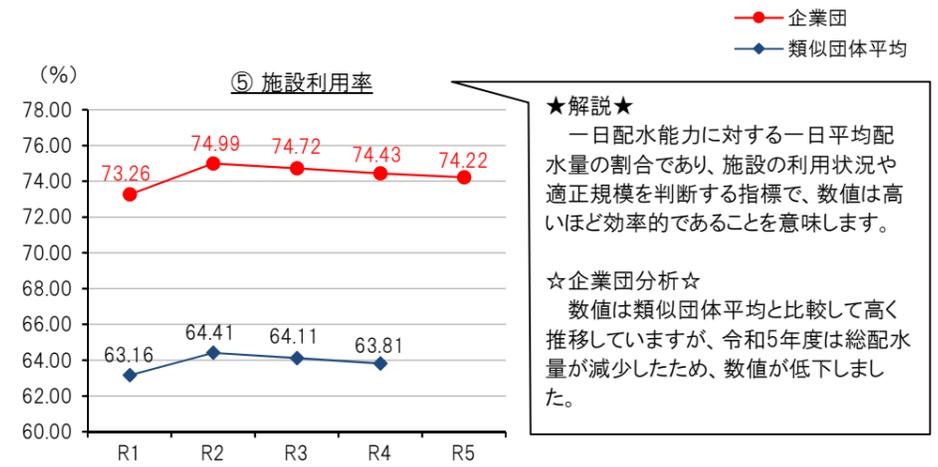
● 企業団
● 類似団体平均



③ 貸借対照表(バランスシート) [決算書P11~P13]

(単位 円)

借方科目	令和5年度	令和4年度	増減率	貸方科目	令和5年度	令和4年度	増減率
固定資産	54,461,125,918	53,039,277,754	2.7%	固定負債	3,053,290,255	2,754,918,134	10.8%
有形固定資産	53,948,956,217	52,528,389,069	2.7%	企業債	2,079,333,527	1,768,793,942	17.6%
土地・建物	2,373,319,136	2,406,583,601	△ 1.4%	引当金	973,956,728	986,124,192	△ 1.2%
構築物(水道管等)	49,026,548,234	47,878,299,314	2.4%	流動負債	1,661,931,716	1,410,533,403	17.8%
機械及び装置	1,253,921,816	1,317,200,123	△ 4.8%	企業債(翌年度償還分)	189,460,415	208,933,895	△ 9.3%
車両運搬具	19,578,147	22,245,465	△ 12.0%	未払金(未払工事費等)	1,088,799,842	816,772,078	33.3%
工具器具及び備品	98,465,884	120,304,566	△ 18.2%	預り金(下水道料金等)	281,155,960	287,305,558	△ 2.1%
建設仮勘定(建設中の資産)	1,177,123,000	783,756,000	50.2%	その他	102,515,499	97,521,872	5.1%
無形固定資産	12,169,701	10,888,685	11.8%	繰延収益	19,794,808,329	20,070,690,155	△ 1.4%
投資(投資有価証券)	500,000,000	500,000,000	0.0%	長期前受金	19,794,808,329	20,070,690,155	△ 1.4%
流動資産	4,071,110,359	4,170,364,553	△ 2.4%	国庫補助金・県補助金	1,144,520,720	1,144,464,691	0.0%
現金・預金	3,133,071,589	3,300,963,523	△ 5.1%	その他	18,650,287,609	18,926,225,464	△ 1.5%
未収金(未収水道料金等)	515,001,154	476,693,558	8.0%	負債合計	24,510,030,300	24,236,141,692	1.1%
貯蔵品(貯蔵量水器等)	51,362,470	44,904,687	14.4%	資本金	32,068,918,915	30,827,100,460	4.0%
その他	52,656,041	49,678,763	6.0%	剰余金	1,953,287,062	2,146,400,155	△ 9.0%
水道水源環境保全基金	319,019,105	298,124,022	7.0%	資本(純資産)合計	34,022,205,977	32,973,500,615	3.2%
資産合計	58,532,236,277	57,209,642,307	2.3%	負債・資本合計	58,532,236,277	57,209,642,307	2.3%



④ キャッシュ・フロー計算書(資金収支計算書) [決算書P31~P32]

(単位 円)

科目	金額
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	2,125,842,375 (+)
当年度純利益	1,048,705,362
非資金損益項目(減価償却費等)	1,240,501,935
未収金及び未払金等の精算	△ 142,469,839
水道水源環境保全基金の増減	△ 20,895,083
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,584,800,414 (-)
資産の増加	△ 3,435,058,998
補助金、工事負担金の収入	496,883,003
未収金及び未払金等の精算	353,375,581
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	291,066,105 (+)
企業債の償還及び借入	291,066,105
当年度資金の増減	△ 167,891,934
資金の期首残高	3,300,963,523
当年度資金の増減	△ 167,891,934
資金の期末残高	3,133,071,589

《参考》

主な増減…構築物(水道管等)の増加	1,148,248,920円
建設仮勘定の増加	393,367,000円
現金・預金の減少	△167,891,934円
企業債(固定負債)の増加	310,539,585円
未払金(未払工事費等)の増加	272,027,764円
長期前受金の減少	△275,881,826円

【キャッシュ・フロー計算書による経営状況】

キャッシュ・フロー			経営状況の解説
業務活動 (水道事業は通常プラス)	投資活動 (水道事業は通常マイナス)	財務活動	
+	-	+	営業活動が順調で投資活動を積極的に行っていますが、投資活動の財源不足分を企業債等借入により補っています。

